

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年4月8日(2021.4.8)

【公開番号】特開2019-146807(P2019-146807A)

【公開日】令和1年9月5日(2019.9.5)

【年通号数】公開・登録公報2019-036

【出願番号】特願2018-33995(P2018-33995)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月22日(2021.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の表示演出を実行可能な表示手段と遊技者が操作可能な第1操作部と第2操作部とを備える遊技機であって、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第1の表示演出をおこなう場合があり、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第2の表示演出をおこなう場合があり、

前記第1の表示演出は、前記第1操作部を表す第1操作部画像を表示する演出であり、前記第2の表示演出は、複数種類の遊技モードのうちの一つのモードで実行されていることを示唆するモード示唆画像を表示する演出であり、

前記第1の表示演出と前記第2の表示演出とを含む組み合わせ演出をおこなわれる場合があり、

前記組み合わせ演出は、装飾図柄の変動中におこなわれ、

前記組み合わせ演出では、前記第1の表示演出がおこなわれているときに、前記第2の表示演出がおこなわれ、前記第1操作部画像と前記モード示唆画像とは対応づけられて表示され、前記第1操作部が操作されることにより別のモード示唆画像を表示可能であり、前記第1操作部画像と前記モード示唆画像とが対応づけられて表示されているときに、前記第1操作部画像は、前記モード示唆画像とは異なる画像と対応づけられて表示される、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例1]

複数種類の表示演出を実行可能な表示手段と遊技者が操作可能な第1操作部と第2操作部とを備える遊技機であって、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第1の表示演出をおこなう場合があり

、前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第2の表示演出をおこなう場合があり

、前記第1の表示演出は、前記第1操作部を表す第1操作部画像を表示する演出であり、  
前記第2の表示演出は、複数種類の遊技モードのうちの一つのモードで実行されている  
ことを示唆するモード示唆画像を表示する演出であり、

前記第1の表示演出と前記第2の表示演出とを含む組み合わせ演出がおこなわれる場合  
があり、

前記組み合わせ演出は、装飾図柄の変動中におこなわれ、

前記組み合わせ演出では、前記第1の表示演出がおこなわれているときに、前記第2の  
表示演出がおこなわれ、前記第1操作部画像と前記モード示唆画像とは対応づけられて表  
示され、前記第1操作部が操作されることにより別のモード示唆画像を表示可能であり、  
前記第1操作部画像と前記モード示唆画像とが対応づけられて表示されているときに、前  
記第1操作部画像は、前記モード示唆画像とは異なる画像と対応づけられて表示される、  
ことを特徴とする遊技機。